

人生の先輩との対話を通して、多様な考え方・価値観を知り、生き方を考える機会となりました。 2年 “キャリア・ワークショップ” 9月5日(土)

本校では、学校経営方針3つの柱の一つに「『関わる力』人間関係づくり」を掲げています。“キャリア教育の推進”もその一つで、2年生では、自分の生き方を考える機会として、外部人材を活用した取り組みを実施してきました。一昨年度は、ソニー生命保険株式会社が行っている教育プログラム「ライフプランニング講座」を行いました。今年度は、昨年度に引き続き、一般社団法人ひと・つながり研究所ラクシュミーのご協力いただき、「キャリア・ワークショップ」を実施しました。



このプログラムは、普段出会うことのない社会人・大学生からこれまでの人生の物語を聞き、その後、対話を行うことを通じて生き方について考える“キャリアトークセッション”です。今回は、全2年生を8つの教室に分け、そこへおいでいただいた社会人と大学生合わせて16名の方々がペアとなり教室をめぐること、各教室で2回のトークセッションを行いました。

1時間目のアリーナでのガイダンス&アイスブレイクのあと、各教室では以下のようなトークセッションが行われました。

- ・中学生の頃やその後に手に入れた「得意技・強み」を切り口にした、大学生・社会人のプレゼン
- ・生徒からの質問等、トークセッション

その後アリーナに再度集合、グループごと、記入したワークシートなども使いながら、講座を受けた社会人・大学生の方と今日の感想などを伝え合うなどしながら、今回のまとめをしました。

講師の方と自然な形で会話する生徒たちの様子が印象的でした。

今回のトークセッションは、

- ・いらしていただいた社会人・大学生の方から、「その人の人生の物語を直接聞く」経験
 - ・講義や発表、プレゼンテーションを聞く・するのではなく、「異なる年齢の方と話す・伝え合う」体験
- といった、日ごろ学校ではできない、意義ある体験、貴重な経験となりました。

おいでいただきました講師の皆さま、コーディネート・運営いただきました末吉謙太郎さまをはじめひと・つながり研究所ラクシュミーの方々、この度は本当にありがとうございました。